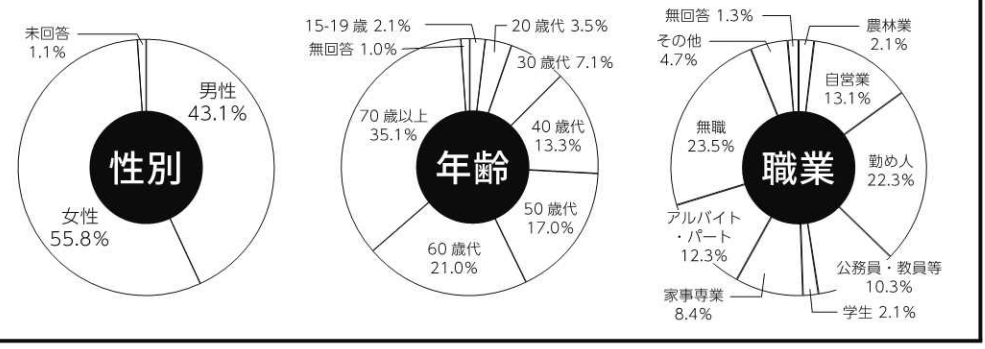


# まちづくりアンケート調査結果をお知らせします

## アンケート調査の概要と回答者の内訳

- 調査対象 ・15歳以上の町民から2,000人を無作為抽出  
・回答希望者（インターネット回答）
- 調査方法 郵送による配布および回収（オンライン回答可）
- 期間 令和4年6月17日（金）～7月15日（金）
- 回収状況 【回収数】627件【回収率】31.4%  
【回答数】633件（うち、インターネット回答6件）  
※ 前回の平成29年度調査【回収数】687件【回収率】34.4%



令和5年度からの中長期のまちづくり指針となる「第2次与謝野町総合計画・後期基本計画」を策定するにあたり、与謝野町のまちづくりに対する町民の皆さんの意向を計画に反映するため、無作為に選んだ町民2,000人の方および回答希望者を対象にアンケート調査を実施しました。今月号では、主な項目について調査結果の概要を紹介します。

## 与謝野町の良いところ・気になるところ



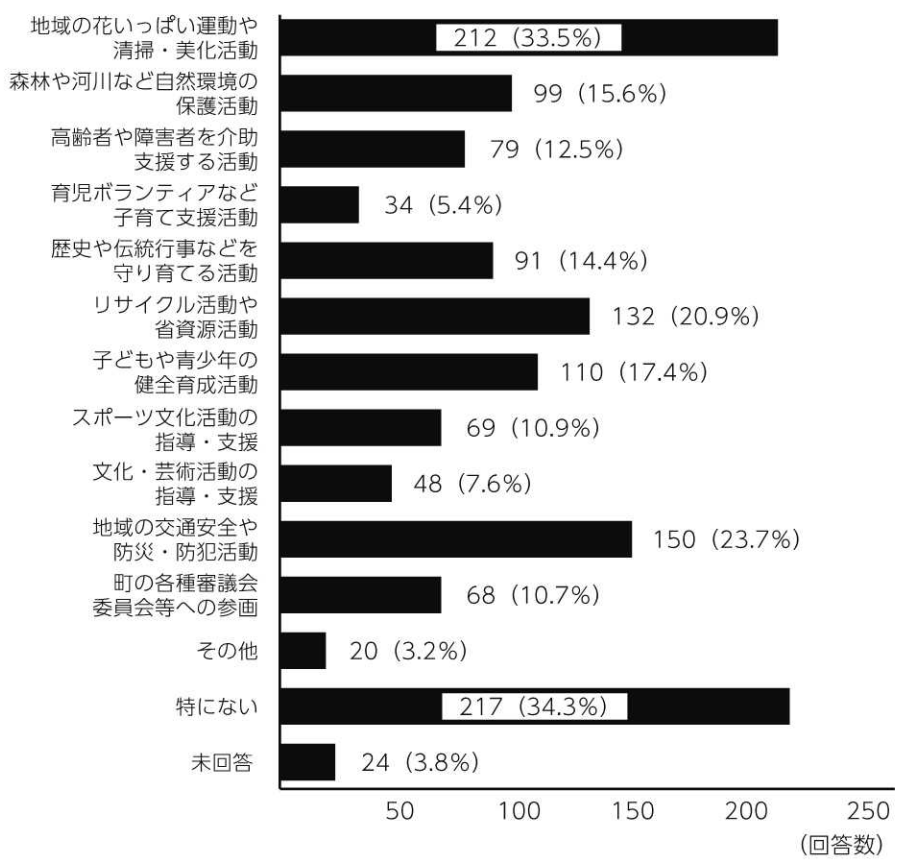
※ いずれのグラフも小数点第2位を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります

## 若者の地域参画が課題

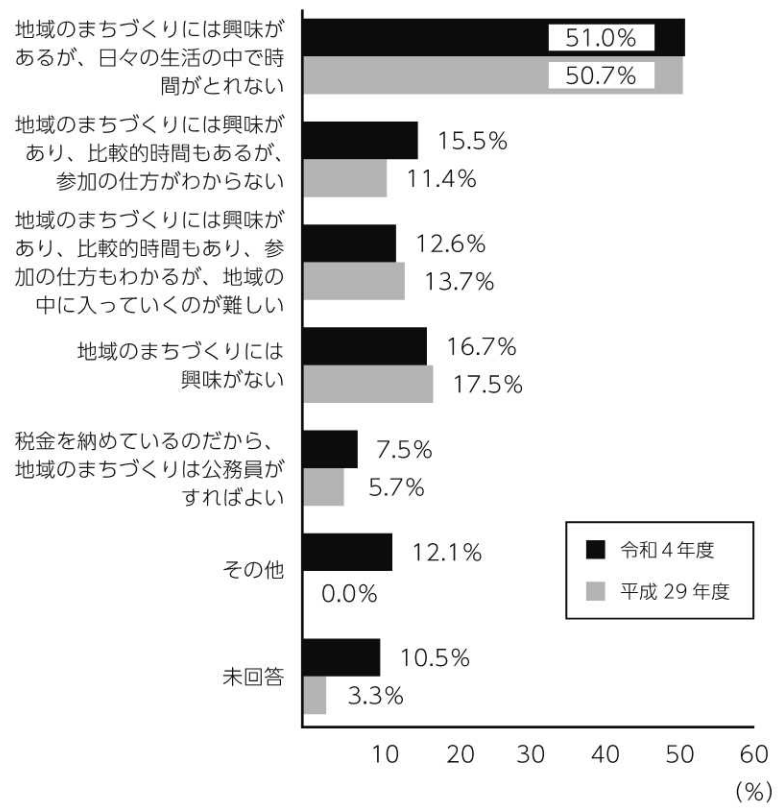
順位の傾向は、前回（平成29年度）の調査結果と変わりませんでした。が、「特になし」が34.3%と、最上位の「地域の花いっぱい運動や清掃・美化活動」よりも多く、前回調査から3.6ポイント増加しています。

「町の各種審議会や委員会等への参画が一定数あるものの、30代以下は0%の項目もあり、若い世代は「町の各種審議会や委員会等への参画」が課題となっています。年齢別にみると、15～19歳において「地域の花いっぱい運動や清掃・美化活動」「リサイクル活動や省資源活動」が多くなっています。40歳代以上は、それぞれの活動への参加が一定数あるものの、30代以下は0%の項目もあり、若い世代は「町の各種審議会や委員会等への参画」が課題となっています。

## Q 地域のまちづくりに参加したことがある



## Q 地域のまちづくりに参加しなかった（できなかった）理由



「興味がある」が増加  
参加しなかった理由では、「地域のまちづくりに興味があるが、日々の生活の中で時間がとれない」

が前回調査同様に、圧倒的に多く51.0%、次いで「地域のまちづくりに興味がない」が17.5%となっています。前回調査と異なる点としては、「地域のまちづくりに興味があり、比較的時間もあがるが、参加の仕方がわからない」が11.4%と増えている。また、「特になし」と回答したのが、20歳代で54.5%、30歳代で60.0%と、若い世代の地域のまちづくりへの参加が課題となっています。